

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義				
科 目 名	柔道整復術適応の臨床的判定		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)				
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	第2校舎201				
担 当 教 員	澤 卓実	実務経験と その関連資格	専科教員(平成22年～現在に至る)、認定実技審査員(平成29年:整復実技) 講道館柔道初段(平成29年)、附属接骨院(平成19年～平成26年:柔道整復業務に 従事)							
《授業科目における学習内容》										
柔道整復師としての知識や態度を修得し、その方法についても理解し習得する。臨床での検査方法や外傷予防についての方法や理論について学習し、医療従事者としての技術や知識を身につける。患者に対しての態度や思いやりについても学習し、臨床で必要となる評価方法や関係法規、問診方法や施術方法について学習することを目標とする。										
《成績評価の方法と基準》										
・後期末試験:100% ・小テスト										
《使用教材(教科書)及び参考図書》										
・柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版 ・標準整形外科学(改訂第13版:医学書院)										
《授業外における学習方法》										
柔道整復師としての知識や態度を修得することはもちろんですが、臨床での検査方法や外傷予防についての方法や理論について学習し、柔道整復師としての技術や知識を身につけ、患者に対しての態度や思いやりについても学習し、臨床の場で必要となる評価方法や法規、問診、施術方法などについて学習する。										
《履修に当たっての留意点》										
臨床で必要となる評価方法や法規、問診、施術方法などについて学習し、柔道整復師の業務範囲を明確にする事が出来る。										
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容					
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる							
		各コマにおける授業予定	柔道整復術とは				柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる			講義の復習と次回講義の予習をしておく				
		各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の施術 ①				柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる			講義の復習と次回講義の予習をしておく				
		各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の施術 ②				柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる			講義の復習と次回講義の予習をしておく				
		各コマにおける授業予定	運動器系の疼痛を訴える患者の施術 ③				柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる			講義の復習と次回講義の予習をしておく				
		各コマにおける授業予定	肩部の痛みを訴える患者の診察をするときの考え方 ①				柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる 肩部の痛みを訴える患者の診察をするときの考え方 ②	柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント	講義の復習と次回講義の予習をしておく
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	各項目ごとの小テストを解答でき、復習時間の質問の答えられる 肩部の痛みを訴える患者の診察をするときの考え方 ③		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定	まとめ 理解度の確認をし、各項目ごとが理解できている 後期全講義復習をし学生の理解度を確認する	柔道整復学・理論編第6版および柔道整復学・実技編第2版配布プリント	後期全講義の復習を行い学生の理解度を確認する
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			
	講義形式	授業を通じての到達目標 各コマにおける授業予定			